

南中学校区地域コミュニティ円卓会議理事会議事録（要約版）

南中学校区円卓会議事務局

1. 第15回拡大理事会

日時、場所 6月6日（土）午後1時30分～5時 コミュニティセンター（多目的室2）

参加者状況 出席者 17名+市（地域担当）2名

概要

① 部会報告

地域コミュニティ部会は陶器山元気ウォーキング開催を企画。

福祉部会は第1回コミュニティカフェ（プレサロン）報告65名参加。6・7月は無料

環境部会【花いっぱい運動】進捗状況報告。花の選定、土の埋め込み、柵の製作

防犯部会は防犯・防災に関するアンケートの実施。回収し分析

② 「コミュニティカフェ」プロジェクト会議報告 1戸建て物件断念、商業地区物件を当たる事業の前提条件が変わったことによる a.予算 b.目的 c.開設時期などの見直し、場合によっては事業の見直し。

③ 健康講座の案内 6月26日（土）

④ 地域および各種団体活動への協力

⑤ 南中学校行事への協力

さやまクールダウンデー「打ち水」実験 7月14日に参加

「南中わくわくフェスティバル」への取り組み

2. 第16回理事会

日時、場所 7月31日（土）午後1時30分～4時30分 コミュニティセンター（多目的室2）

参加者状況 出席者 18名+市（地域担当）2名

概要

① 円卓ニュース第6号作成報告 8月2日出来上がり

② 部会報告

福祉部会 コミュニティカフェ8月より協力金100円徴収（スタッフ含め）

名称を決める

環境部会は環境問題の検討状況報告

地域コミュニティ部会は元気ウォーキングの予算概算5万円は必要

保険料について市の方で検討してほしい。

自治会より寄付を募ってはどうかという意見が出たが、却下。

防犯・防災部会、大西部会長より防犯一本に絞って取り組みたいと提案された。

③ コミュニティカフェ事業についての理事の意見

ハーティ地下でのカフェ、今できる案である、進めてほしい。借りるのはいいが、やり方を考えてほしい。出来るだけ早くコミセンの活用を。他のところが無理であるなら仕方ない。

事務局としての場所も確保が必要。まず、スタートをする。

コミュニティカフェは当面コミセン3階創作室で実施する。

- ④ 平成23年度事業提案の検討要請
10月末市へ申請をする。各部会検討開始を。
- ⑤ 円卓ニュース広告掲載規程および広告掲載の更新について
円卓ニュースの紙面カラー化の検討 1回6万円のアップ
- ⑥ 南中円卓会議NPO勉強会の実施を検討
- ⑦ 南中わくわくフェスティバル参加について
- ⑧ 健康講座・健康講演会開催について
- ⑨ 平成22年度予算進捗状況

3. 第17回理事会

日時、場所 8月28日(土) 午後1時30分～5時 コミュニティセンター(多目的室2)

参加者状況 出席者 19名+市(地域担当)2名

概要

① 部会報告

地域コミュニティ部会 9月23日現地最終調査、南中円卓フェスティバル構想提案。

元気ウォーキングの予算 本年は自主財源より5万位出してもらおう。

個人負担(参加費100円)徴収する。参加費なぜ払うのか。大野台3丁目は協賛としたい。

参加費年齢制限を。小学生以上100円。各部会の応援を。毎日歩いている人のボランティアを募る。

防犯部会各自治会より必ず1名参加してほしい。「防犯に限定して」検討する。

出来るところから始める。外出時に防犯グッズの着用を考える。

環境部会 来年度予算60万+チラシ代5万

② 平成23年度事業提案の検討

地域コミュニティ部会来年度600名の参加を計画(200%)

防犯部会は防犯グッズを考えている。

環境部会は「花いっぱい運動」南第2小学校～南第1小学校までの区間73の街路樹に。

環境問題と二つに分けて取り組む。

③ コミュニティカフェ事業

ハーティ地下に事務室および多目的室を設置する案をしに提案し、利用計画などをCC会議で審議検討中。

名称は「円卓カフェ みらい」早急に管理運営委員会を設置する。

ボランティアの募集

市の方から午前9時～午後9時まで利用できるの、可能な限り活用してほしい。

オープン時期は未定。ハーティ地下の名称次回理事会に提案を。

④ 南中円卓会議の広告基準

⑤ 南中わくわくフェスティバル参加について

南中円卓会議として参加する。1000名ぐらいの参加人数。10月の実行委員会で提案する。

30万の事業(体力測定)は必要ない。

*このまちでやらなければならないことは何かを考える、それが円卓会議。次回理事会で協議する。

4. 第18回理事会

日時、場所 10月3日(日)午後1時30分～5時 コミュニティセンター(多目的室2)

参加者状況 出席者 17名(委任4名含む)+市(地域担当)2名

概要

① 部会報告

地域コミュニティ部会 9月26日下見実施。安全確保を図る。内容検討中

「陶器山げんきウォーキング」実行委員50名が必要、各部会よりの応援依頼あり。

今後も円卓ニュースでPRしていく。

環境部会 「花いっぱい運動」は第3ステップへ、10月末53セット完成

11月末、花の植え替え協力依頼。来年の春の花選定中。円卓ニュースはカラス対策

防犯・防災部会 防犯に限定し、やれるところからやっていく。

外出時にワッペンを着用して歩く運動を展開。運動の愛称募集、デザインも公募

円卓の共通のロゴがいいのでは。

② 南中わくわくフェスティバル参加イベント企画について

円卓で勝手に企画するよりも、南中学校がどういうことを要望しているか、どうしてほしいかを考える。自治会はみんなで楽しもうということで参加している。

模擬店では、円卓会議の参加の意味がない。今年は初めてなので自由参加にしては。

何らかの形で関わっていけばよい。今年は参加ということにする。

健康推進事業の詰めを。

③ 平成23年度事業提案の検討

地域コミュニティ部会 イベントの保険料、スタッフは市の方で入っているが参加者は、自己負担。

部会事業提案以外に、行政提案として「自治会などが抱える広域課題」例えば「交通環境」

「道路行政」なども取り上げたい。

環境部会内に交通問題小委員会を立ち上げ、各自治会にメンバーを呼び掛けて広域課題として検討。

広域的にまとめたものを集約する。市民協働Gにてトータルとしてとらえ、回答もトータルでいただきたい。

④ コミュニティカフェ事業について

利用計画書・事業実施協定書作成中。開所は12月を予定、開所式とオープニングイベントを考える。資料18-5～18-8まで参照

⑤ コミュニティカフェ収支報告、

現在約1万円の残金があり運転資金として活用。円卓自主財源より立ち上げに要した経費

45、670円は部会に補助する。

5. 第19回理事会

日時、場所 10月30日(土)午後7時～9時 コミュニティセンター(多目的室2)

参加者状況 出席者20名(委任5名含む)+市(地域担当)2名

概要

① 第4回定例会議題（案）

②部会報告議題2 部会報告

・地域コミュニティ部会（安藤）

「元気ウォーキング」内容確認。運営スタッフ50名必要、各部会に応援要請。

イベントGとウォーキングGに分かれ、内容詰めている。11月中に実施要領まとめる。

早急に実行委員会を立ち上げる予定。

・福祉・青少年健全育成部会（林）

円卓カフェ「みらい」ハーティ地下のサロン開設時より 現在コミセンで開催のコミュニティカフェを同時に地下で開催する方向で検討している。

部会員の意見として、いつまでも中途半端はまずいのでは。

回数の見直しと、部会員スタッフの分割も検討できる。

・環境部会（今瀧）

「花いっぱい運動」南中周辺の柵取り付けのみ。次の春の花を検討中。

当初計画のオキザリスは難しい、今、チェリーセージを検討中。

公園の実態調査に取り組む。チェックリスト作成中。

交通問題小委員会の立ち上げ。

「けいとう」については12月の一斉清掃にて撤去の予定。協力依頼。

・防犯・防災部会（大西）

防犯グッズへの取り組み。各学校関係にもお願いする。

来年2月の日曜日、防災訓練（図上訓練）を考えている。各自治会より参加していただきたい。

D I G訓練 危機管理Gと協働で実施

公募のデザインのお礼、現金で出来るのか。また、どこから出せるのか。

・コミュニティカフェプロジェクト（川竹）

資料19-4

早急に管理運営委員会を立ち上げる。

メンバーについて議長、副議長、部会代表、坂上、有田、松嶋、事務局、その他委員会推薦者このメンバーに鍵を管理してもらう。メンバーは部会長もしくは代行者でもよい。

資料19-4 事業実施協定書について（プロジェクトで検討済み）

*南中円卓会議側の責務として施設賠償責任保険および火災保険への加入

⇒施設賠償責任保険は市が契約と費用負担する。また、火災保険は加入しない。

*“サロンみらい”の施設、設備、備品を南中円卓会議側の責めに帰すべき事由で滅失またはき損した場合は、南中円卓会議の負担で原状回復する。

⇒来年度は、事業予算の中に修理費を計上する。

管理運営規定（案）の作成と管理・運営体制の確立・具体化。開所日は来年1月の予定

③平成23年度事業提案の検討（各部会長）

コミュニティカフェ事業内の工事費・修繕費については役所で記載するが、予測を入れた金額になる。

防犯、防災分けて取り組む。南中円卓会議の「ロゴ」マークを早く作るように。費用発生する。

部会見直し、来年の定例会に提案する。会則見直しを考える。南中円卓、独自の物を考える。

必要に応じて理事会で考えること。

「食糧費」どう考えたらいいのか。今後イベント計画できない。

「食べ物」は受益者負担としか言えない。

市として「交付金」の制度考えてほしい。

トン汁は、他の方法を考える。(自主財源など有効活用) 備蓄米は早い目に申請を。

地域の企業も円卓事業に参画してもらおう。(イオン化粧品にも声をかける)

【承認】

④ 南中円卓ニュース第7号発行について (今谷)

⑤ 南中わくわくフェスティバル参加について

実行委員会報告 (浅野)

南中円卓会議としての取り組みについては、オブザーバーとしての参加にとどめたい。

⑥ 12月地域一斉清掃実施について ⇒第1日曜日 12月5日としたい。

連絡事項

- ・健康講演会開催について 11月20日午後2時コミセン大会議室
テーマ「心筋梗塞から身を守るために」(谷口 貢 近大医学部循環器内科講師)
- ・部会員およびハーティ地下管理協力者の募集について
- ・自治会長からの推薦要請 (出来れば2名以上。申込用紙に参加希望先記入)
- ・研修会企画 2月19日 (土曜日)
講師 (案) 宝塚市中山台コミュニティ会長 飯室裕文氏
- ・防災水路へのゴミ不法投棄防止 見つけたら市 (下水道G) へ通報のこと。

以上